



交通安全 だより

No. 239 2021. 3

発行

公益
財団法人 新潟県交通安全協会
(新潟県交通安全活動推進センター)
新潟市中央区新光町5番地4 TEL (025) 285-3755

令和3年春の全国交通安全運動の実施

運動の目的

この運動は、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しいマナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図る。

運動スローガン

春風に
ゆとりを乗せて
安全運転

運動期間

4月6日(火)～4月15日(木)までの10日間
*交通事故死ゼロを目指す日 4月10日(土)

運動の重点

- ① 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
・横断歩道での歩行者優先(新潟県重点)
- ② 自転車の安全利用の推進
- ③ 歩行者等の保護を始めとする安全運転意識の向上

各季の交通安全運動

【全国運動】

- ・春の全国交通安全運動
4月6日(火)～15日(木)
- ・交通事故死ゼロを目指す日
4月10日(土)
- ・秋の全国交通安全運動
9月21日(火)～30日(木)
- ・交通事故死ゼロを目指す日
9月30日(木)



【県の運動】

- ・横断歩行者を守る交通事故防止運動
3月1日(月)～10日(水)
- ・夏の交通事故防止運動
7月22日(木)～31日(土)
- ・高齢者交通事故防止運動
10月1日(金)～31日(日)
- ・冬の交通事故防止運動
12月11日(土)～20日(月)
- ・交通死亡事故多発警報
発令の日から10日間(詳細は別に定める)



【その他】

- ・いきいきクラブ・チャレンジ100
9月23日(木)～12月31日(金)
- ・安全運転・チャレンジ100
9月23日(木)～12月31日(金)
- ・県民交通安全フェア～交通安全県宣言記念行事～
7月14日(水) 新潟テルサ
- ・交通安全家庭の日「家族で話そう、みんなの交通事故防止」
毎月10日
- ・自転車安全月間
5月1日(土)～31日(月)

「いきいきクラブ・チャレンジ100」実施結果

4,132チーム(20,660人)が無事故・無違反達成!!

「いきいきクラブ・チャレンジ100」とは、新潟県と交通安全協会が中心となり、運転免許の有無にかかわらず、高齢者を中心に5人1組でチームを組み、夕暮れの早まる時期の9月23日から12月31日までの100日間、歩行中、横断中、自転車乗車中等の事故に遭わない・起こさないことを実践する県民参加型の高齢者の交通事故防止運動です。

令和2年は、県内各地から、4,158チーム(20,790人)の参加があり、無事終了いたしました。ありがとうございました。

参加チームのうち、期間中、26チームが未達成(事故等の報告あり及び達成報告なし)でした。無事故・無違反を達成したチームの中から厳正に抽選した結果、カタログギフト等の当選チームは下記のとおりでした。おめでとうございます。

○1等～カタログギフト(20,000円相当)当選8チーム

片辺夕鶴の会北條(佐渡市)、おつみ3号(小千谷市)、大沢老人クラブイカリソウ(魚沼市)、中条旭町寿会B(十日町市)、第二分団明朗会2(十日町市)、仁田Aチーム(十日町市)、長寿会サクラ清里(上越市)、有田支部七福会A(上越市)

○2等～カタログギフト(15,000円相当)当選10チーム

さわやかクラブ(新潟市)、榎山第一福寿会A(長岡市)、鶴寿会B(魚沼市)、中央A(十日町市)、新座観親会1(十日町市)、土市5の3(十日町市)、土市5の4(十日町市)、水喜会2(十日町市)、頸城美しヶ丘絆会B(上越市)、中之口健寿会B(新潟市)

○3等～パワフル携帯ライトカラビナ&マグネット付き(1,000円相当)当選1,480チーム

穴沢長生会第2班他
1,479チーム

本年も「いきいきクラブ・チャレンジ100」を実施することとしております。

皆さんチームを作って積極的に参加し、チャレンジしてみませんか。

いきいきクラブ・チャレンジ100 抽選会



抽選会開催状況
2月5日

～交通安全協会からのお願い～

交通安全協会では、悲惨な交通事故をなくすために、さまざまな活動を行っており、その一端をご紹介します。

各季の交通事故防止運動の実施 交通安全の広報、啓発活動 各種交通安全教室の開催
 優良運転者の表彰 各種交通安全資器材の無料貸出し その他（各種地域の交通安全活動）

このような交通安全協会の活動は、皆様の会費によって支えられております。是非とも、ご理解いただき交通安全協会にご入会いただきますようお願い申し上げます。

ご入会の申し込みは、運転免許センター内の交通安全協会及び地区交通安全協会（会費は、新規取得の方は1,000円、有効期限が3～4年の方は1,500円、5年の方は2,000円）受け付けております。



新潟中安協

秋の交通安全運動に向けての街頭指導所



新潟東安協

高齢者交通事故防止運動



新潟西安協

子供自転車教室を開催



江南地区安協

春の交通安全運動人波作戦



新潟北安協

交通指導所の実施



佐渡地区安協

「秋の全国交通安全運動」街頭指導所



新発田地区安協

小学生児童の安全宣言



村上地区安協

交通指導所の実施



胎内市安協

交通安全を願いチューリップ花文字看板製作



阿賀野市安協

成人式の誓い 安全運転に努めます



東蒲原郡安協

旅館・飲食店等訪問指導



五泉市安協

のぼり旗による交通安全啓発運動



秋葉区安協

チャイルドシート 無料貸し出し



三条市安協

保育園児みんなで交通安全



新潟南区安協

交通指導所の実施



西蒲地区安協

令和2年秋の全国交通安全運動街頭広報活動



燕市安協

みんなで「飲酒運転根絶」に出発



加茂地区安協

無事を祈り、新一年生への手作りお守り「ルルちゃん」寄贈



見附地区安協

見附まつりでの広報活動



長岡地区安協

サインボード作戦



栃尾安協

街頭指導所の実施



与板地区安協

保育園児参加による街頭指導所を開設



小千谷地区安協

秋の交通安全運動 広報活動



魚沼市安協

市内一斉登校時街頭指導



南魚沼安協

交通安全キャンペーンの開催



十日町地区安協

アルコールでSTOP感染! STOP飲酒運転! キャンペーン



柏崎地区安協

ランドセルカバーの贈呈



上越安協

交通安全功労者表彰



妙高地区安協

新井支部交通指導所



糸魚川地区安協

安全運転をお願いします。

知っていますか? TSマーク もしもの時の1億円



TSマークを貼った自転車なら安心の保険がついています。このマークのある自転車安全整備店にお問い合わせ下さい。

- ・賠償責任補償 (限度額 1 億円)
- ・傷害補償
 - 死亡・重度後遺障害 一律 100万円
 - 入院加療15日以上の傷害 一律 10万円
- ・被害者見舞金
 - 入院加療15日以上の傷害 一律 10万円



住所を変更される方へ

春は転入・転出等異動の時期です。運転免許証の住所変更も忘れないようにしてください。運転免許証の住所変更の際には、住民票の写し又は公的機関等が発行した電気・ガス・水道・新聞・テレビ局の公共料金等の領収書など、本人の住所、氏名が記載された書類が必要です。

チャイルドシートを無料でお貸しします。

交通安全協会会員の皆様にチャイルドシート(乳児用、幼児用、ジュニア用、乳幼児兼用型)の無料貸出しを行っています。受け渡しは、運転免許センター

・新潟支所 TEL025-256-1277 ・長岡支所 TEL0258-22-1325 ・上越支所 TEL025-546-7330

貸出期間は各支所とも、原則2週間ですが1週間の延長も可能で、最大3週間となります。

※台数に限りがありますので、貸出中の場合はご了承ください。

※返却時には、クリーニング代として実費をいただきます。

※一部の地区安協におきましても貸出しを行っております。詳細はお住まいの地区安協へお問い合わせ下さい。



交通安全教育用資機材の無料貸出し

交通安全教育用ビデオ・DVD(運転者・高齢者・自転車向け等)、シートベルト体験装置、認知・判断行動、俊感性測定装置(クイックアーム・ステップ)、自転車シミュレータ等を無料で貸出しております。

申し込みは新潟県交通安全協会へ(TEL025-285-3755)

交通安全広報写真・交通安全標語

募集!

今年も、交通安全広報写真と交通安全標語を募集致します。(ただし、未発表・自作作品といたします。)

◎交通安全広報写真…2L判以上4ツ切りまで(スライドは不可)、プリントの下にタイトルを表示してください。

◎交通安全標語…郵便はがき1枚に1点とします。数点まとめて応募する場合は、はがき大の用紙に1点ずつ書いて送ってください。

作品には、住所、氏名、職業、年齢、電話番号を書いてください。小・中学生の方は学校名、学年を記載してください。

○作品の送り先：〒950-0965 新潟市中央区新光町5-4 (公財)新潟県交通安全協会

○締め切り：2021年8月16日(月)必着

○入選発表：入選者個々に記念品等を贈呈し通知します。また、入選作品は交通安全協会作成の交通安全カレンダー等に使用させていただきます。

○応募作品の取り扱い：応募作品は、返還致しません。作品の著作権・著作権は(公財)新潟県交通安全協会に帰属します。

○問い合わせ先：(公財)新潟県交通安全協会(TEL025-285-3755)又は、各地区交通安全協会

“信号機のない横断歩道で歩行者が渡ろうとしている時あなたは一時停止していますか”

一時停止率の高い要因の中で目を引くものに、「横断歩道で止まってくれたクルマのドライバーへの挨拶」がありました。小学校の通学時に先輩が道路を横断する際にドライバーの方に礼をして感謝の意を示す。この光景を後輩が受け継ぐという良い伝統が、そのまま大人となったドライバーの歩行者保護を意識するという好循環に繋がっているものと紹介されております。

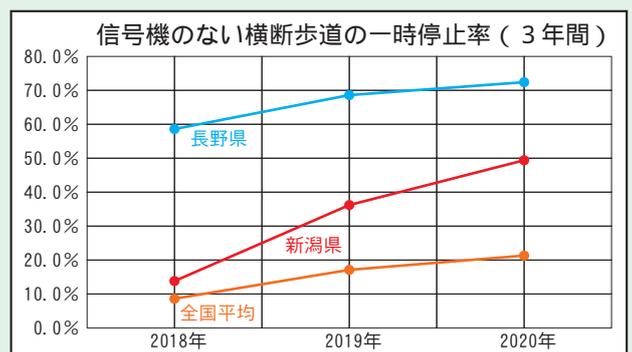
(出典:HONDA交通安全情報紙 SJ2020年4・5月号)

本県では、小学1年生を迎えるお母さんから、こんな話を聞いたことがあります。

我が子が通学途中に、クルマの往来が激しい道路を横断する時に危ない目に遭っていないだろうかと心配になり、ある日そっと列の後方からうかがいながら付いて行ったそうです。横断歩道に差しがかかった際、上級生と思われる男の子が横断旗を掲げてクルマの停止を確認した後、我が子にしっかり右左を確認させて横断し、横断後にその男の子はクルマに向かってお辞儀をし、列の先頭に戻って登校して行きました。その光景を見て安心しました。

という内容でありました。

本来、横断歩道は歩行者にとって優先的に道路を横断できる場所です。横断歩行者がいる時は、横断を妨害することのないようにしましょう。



(出典:JAFホームページ)

